

令和4年度 学校関係者評価書

学校名

和歌山市立 楠見東小 学校

作成日

令和5年 3月 9日

1 教育目標

正しい人権意識を持ち、豊かな知性と情操を身につけ、健康で自主性に富み、みんなと協力して力強く生きぬく子を育てる。

2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	○全国学テ結果 ○県学習到達度調査 ○授業アンケート	○学校アンケート ○いじめアンケート	○スポーツテスト ○生活調べ	○学校アンケート ○学校運営協議会
意見重点目標に対する	言語活動に重点を置いた取り組みは効果的だと考えます。英語専科の先生やALTの先生がいたり、英語学習が進んでいることに驚きました。興味を持てる内容から学習が進むように期待します。	教育活動全般を通して取り組をお願いしたい。現在いじめはありませんか？	継続的な取り組みをお願いしたい。家庭の協力をさらに得られるような方法を模索してほしい。	子どもの健やかな成長のために、互いの連携を深めたい。
意見取組状況に対する	学力向上のためにも引き続き「東タイム」「チャレンジタイム」の取り組みを続けていたきたい。ノートに先生の言葉があれば、短くても励みになるのではないだろうか。	今年ではできなかったが、読み聞かせ、老人ホームとの交流、赤ちゃん教室等様々な体験を通した取り組みは非常に大切であると思われるので、今後も継続してもらえればと思います。異年齢での活動やあいさつについても取り組みをお願いします。	基本的な生活習慣の確立のため、生活調べは重要だと思います。さらに回数を増やして取り組んでいただきたい。	今年度実施は難しい面がありましたが、学校や地域の行事に毎回多くの方々が参加いただいていることは大変良いことだと思います。さらに多くの機会があれば良いと思います。広報についてももっとしっかりとお願いします。
結果取組の適切さの検証	学力向上のためにも家庭学習の充実と読書習慣を身につけることが重要と思います。ゲームやスマホに多くの時間が費やされていないか心配です。	様々な体験を通した取り組みは子供たちの心に残るものだと思います。さらに多くの活動をお願いするとともに、異年齢集団での活動も進めていただきたい。	生活調べを行うことにより家庭でも日ごろの生活を見つめなおす機会になったと思います。また、計画的に「不審者」、「火災」、「地震・津波」それぞれに対する避難訓練を続けてください。	学校だよりを通じて行事や学校の様子がよく分かりました。
改善年度法に方向性に対する意見	学校と家庭が一体となって取り組めるような工夫をお願いしたい。今年は図書室がずいぶんきれいになり、整理されましたね。もっと、本を増やしてあげてほしい。	他人を思いやる心の育つ取り組みをお願いしたい。いじめについては早期発見に心がけていただきたい。	生活調べの機会を増やすとともに、親子で取り組めるようにお願いしたい。避難訓練は様々な工夫を続けてもらいたい。時には学校の方が安全な場合もあるだろうから。	これからも積極的な情報発信に努め、より多くの方々に開かれた学校になるように努めていただきたい。そして活気ある学校を希望します。

3 その他のご意見

・今年はコロナ対策もあり、学校家庭地域の連携が難しかったと思いますが、地域が学校と協力する機会、援助する機会が増えることを期待します。保護者とその他の地域住民が交流する良い機会にもつながると思います。これからの学校の取り組みに期待します。先生方、ありがとうございました。

・見守り活動について、これまで活動して下さってきた人の高齢化が進み、後継者への引継ぎがうまくいかない。育友会との連携を模索していきたい。

・栽培活動や生き物の世話を通して豊かな心の育成について学べるのではないかな。

・5年ほど前までは、廊下や階段にごみが落ちていたが、とてもきれいになってきている。また、どの教室も静かに学習できていました。随分落ち着いてきました。

・複数の先生が入っている教室があったが、先生が多いことはすべての子供たちにとって幸せですね。

・時期によっては、用水路の水があふれんばかりになっている場所もある。なんとかならないものだろうか。

・学校評価アンケートから親子の会話が減ってきているのではないのでしょうか。

・遅い時間に児童宅へ訪問している先生の姿に感謝いたします。

・先生方、お忙しいとは思いますが、できる範囲で子供たちのノートに目を通し、一言励ましのことが書いてくれると、子供たちの意欲につながると思います。

・通学路の安全対策を今後もお願いしたい。